

令和6年度 音楽科《第1学年》年間指導計画

担当（ 小林 みのり ）

教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
 (1) 曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。
 (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
 (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

第1学年の目標

(1) 曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけるようにする。
 (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
 (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

※【知】は「知識・技能」、【思】は「思考・判断・表現」、【態】主体的に学習に取り組む態度

月	題材名	教材名	評価規準	評価資料
4	歌詞の内容や旋律を理解して歌おう	「校歌」「その先へ」などの歌唱曲	【知】 ・歌うための必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけている。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。 【思】 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 【態】	【知】 B/C 【思】 B 【態】 B
5	曲想と音楽の特徴との関わりを感じ取って聴こう	映画「ジョーズ」から”ジョーズのテーマ” 「魔王」	【知】 ・曲想と音楽の特徴との関わりについて理解している。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。 【思】 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【態】	【知】 A/C 【思】 A 【態】 A/B
	楽器の基本的な奏法を理解して演奏しよう	リコーダー「喜びの歌」「かっこう」	【知】 ・演奏するために必要な姿勢や構え方、息の使い方などの技能を身につけている。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい演奏表現を創意工夫している。 【思】 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 【態】	【知】 A/B/C/D 【思】 A/B/C 【態】 A/B/C
6	拍子やフレーズのまとまりなどを理解して、表現の工夫をしよう	「浜辺の歌」	【知】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 【思】 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫している。 【態】	【知】 A/D 【思】 A/C 【態】 B
7～ 10	声部の役割や全体の響きに気を付けながら、音楽表現を工夫して歌おう	合唱「カリブ夢の旅」 クラスの自由曲	【知】 ・創意工夫を生かした表現で歌うための必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけている。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。 【思】 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。 【態】	【知】 A/B/C/D 【思】 A/B/C 【態】 A/B/C
11	日本に古くから伝わる音楽を聴こう	アジアの諸民族の音楽 箏曲「六段の調」 雅楽「平調 越天楽」	【知】 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 ・音色、リズム、旋律テクスチャ、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【思】 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【態】	【知】 A/C 【思】 A 【態】 A/B

12	古くから伝わる和楽器の特徴を理解して演奏しよう	三味線「さくらさくら」	【知】 【思】 【態】	<ul style="list-style-type: none"> ・演奏するために必要な姿勢や構え方、息の使い方などの技能を身につけている。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい演奏表現を創意工夫している。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 	【知】 A/B/C/D 【思】 A/B/C 【態】 A/B/C
----	-------------------------	-------------	-------------------	--	---------------------------------------

1	音楽の特徴を理解して鑑賞しよう 演奏しよう	鑑賞「四季より 春」	【知】 【思】 【態】	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 ・音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と、その背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	【知】 A/B/C/D 【思】 A/B/C 【態】 A/B/C
2	情景を浮かべながら、思いをこめて歌おう	「赤とんぼ」	【知】 【思】 【態】	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫している 	【知】 A/D 【思】 A/C 【態】 B
3	卒業式に向けて心を合わせて歌おう	卒業式で在校生として歌う教材	【知】 【思】 【態】	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 ・音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と、その背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	【知】 A/C 【思】 A 【態】 A /B